

2021年11月1日
九電みらいエナジー株式会社**佐賀県唐津市において「唐津・鎮西ウィンドファーム」の営業運転を開始します
—佐賀県内最大規模となる大型陸上風力発電所—**

当社は、2020年8月より「唐津・鎮西ウィンドファーム」の建設を進めてまいりましたが、明日11月2日に営業運転を開始します。

本発電所は、佐賀県唐津市の東松浦半島に発電出力3,400kWの風車を8基（合計27,200kW）設置しており、当社として3箇所目（子会社含む）、運転開始時点で県内最大規模となる陸上風力発電所です。また、風車の全高は133.5m、ブレード（翼）の長さは53mで、1基あたりの発電規模は九電グループ最大です。

当社は、引き続き地域の皆さまのご理解を得ながら、本発電所を安全かつ長期安定的に運営するとともに、再生可能エネルギー資源を活かした事業を積極的に推進することで、持続可能な循環型・低炭素社会、そしてカーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。

<発電所の概要>

| | |
|-----------|--|
| 事業者 | 九電みらいエナジー株式会社 代表取締役社長 水町 豊 |
| 発電所名 | 唐津・鎮西ウィンドファーム |
| 所在地 | 佐賀県唐津市鳩川、湊町、屋形石、鎮西町八床 |
| 発電出力 | 27,200kW（3,400kWの風力発電機を8基設置） |
| 年間発電電力量 | 約5,200万kWh/年 ^{※1} （一般家庭約17,000世帯分の年間消費電力に相当） |
| CO2排出抑制効果 | 約19,000t-CO2/年 ^{※2} |
| 着工 | 2020年8月28日 |
| 運転開始 | 2021年11月2日 |

※1 1世帯当り247.8kWh/月（2015年度）で算出。出典：電気事業連合会「電力事情について」

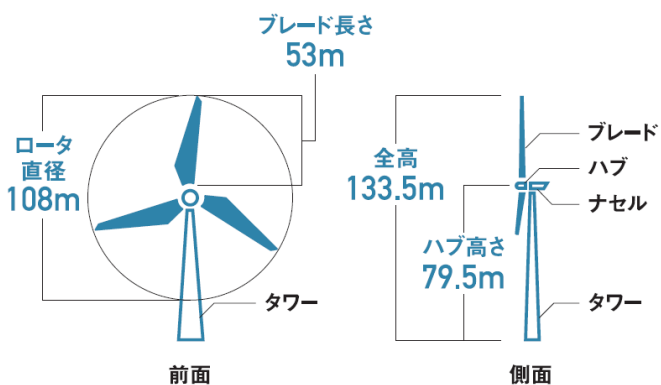
※2 九州電力㈱のCO2排出係数「0.370kg-CO2 / kWh」（2019年度）で算出

<発電所の所在地・全景>



<風車の概要>

| | |
|-------|----------------------------------|
| 単機出力 | 3,400kW |
| ブレード長 | 53m |
| ロータ直径 | 108m |
| ハブ高 | 79.5m |
| 全高 | 133.5m |
| メーカー | シーメンスガマサリニューアブルエナジー社 (本社スペイン) |



<発電所の外観（8号機より）>



<紹介動画・パンフレット>

[当社WEBサイトのライブラリ](#)、[公式YouTube](#)に公開しています。是非、ご覧ください。

<参考：唐津・鎮西ウィンドファームに関する過去のお知らせ>

- ・2016年3月9日「唐津・鎮西地区における風力発電事業の調査開始について」は[こちら](#)
- ・2020年8月19日「唐津・鎮西ウィンドファームの起工式を執り行いました」は[こちら](#)
- ・2021年3月23日「唐津・鎮西ウィンドファームの建設状況を公開しました」は[こちら](#)